

ゲノム編集技術を用いた実験動物学
研究に関する研究者派遣契約
仕様書

令和7年5月

国立循環器病研究センター

1. 概要

責任部署：国立循環器病研究センター（以下「当センター」とする）研究所

先端医療技術開発部

派遣人員：1名

派遣期間：令和7年9月1日～令和8年8月31日（1年間）

2. 派遣労働者の詳細条件

勤務時間：9時30分～15時（休憩30分、実働5時間）

勤務日：月曜日・火曜日・木曜日（要相談）

※土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）は勤務を行わない

※1週間の合計勤務時間は20時間以内とする

業務内容：ゲノム編集を用いた遺伝子組換え動物開発の研究支援業務。

遺伝子組換え動物を用いた発生工学研究の補助。

研究に必要な実験機器管理や物品整理などの研究補助業務。

<具体的業務>

- ① マウス・ラット等の初期胚作出
- ②ゲノム編集胚からのDNAの抽出・精製
- ③PCRを用いた初期胚や産仔のジェノタイピング
- ④タイピング結果の整理・報告

派遣労働者の条件：

- ①医歯薬理工学系大学卒以上の研究経歴を持つ方。
- ②企業等での実務経験が3年以上あること。
- ③マウスなどの実験動物の取り扱いに習熟していること。
- ④研究補助意欲・協調性があり、向上心がある方。

3. 派遣元事業者の詳細条件

派遣元事業者にかかる条件：

- ①労働者派遣事業にかかる許可を得ていること。
- ②派遣元事業者と派遣職員との間で労働基準法第36条の「時間外・休日労働に関する協定」が締結されていること。
- ③派遣元事業主は、派遣元責任者講習を終了した責任者を選任すること。
- ④プライバシーマークの認定を受けている者であること、又は事業者内で「個人情報保護規程」等を有し、事業者の組織としての個人情報保護体制が整備

されていること。

業務内容：①派遣職員の届出

②派遣職員が入力し当センターが承認した派遣元事業者様式の勤怠管理をもとに請求書作成、当センターに提出

※請求書類一式は毎月 10 日までにデータもしくは紙媒体で提出すること

4. 入札に関する注意点

- ・入札書に記載の金額は、当該労働者にかかる時間単価に契約期間中の想定勤務時間を乗じた金額とする。
- ・想定勤務時間は以下の計算式で算出する。

$$\begin{array}{rcccl} 5 \text{ 時間} & \times & 143 \text{ 日} & & = 715 \text{ 時間} \\ \text{(1日当たり勤務時間)} & & \text{(2025/9/1~2026/8/31の想定勤務日数)} & & \end{array}$$

- ・契約書に記載の契約金額は当該労働者にかかる時間単価とする。
- ・当該労働者にかかる時間単価は、派遣元事業者の定める時間給与のほか、当該労働者に支払うべき通勤交通費、各種手当等一切の費用を含めて算出すること。
- ・入札書に記載の金額以外にかかる費用については、やむを得ぬ特段の事情がなければ当センターは支払を行わない。

5. その他

この仕様書に定めのない事項については、当センターと受託者双方で協議のうえ決定すること。

以上